

指定管理者による公の施設の管理状況評価（平成26年度）

施設	名称	栃木市都賀地域活動支援センター
	所在地	栃木市都賀町家中2357番地
	施設内容	障がい者支援施設
指定管理者	名称	社会福祉法人 栃木市社会福祉協議会
	所在地	栃木市今泉町2丁目1番40号
	主な業務内容	・地域福祉推進事業・介護保険事業・障害者総合支援法に基づく事業

(1) 市民の平等な利用の確保及びサービスの質の向上の取組み

評価項目	①	当該施設の設置目的に基づいた施設運営の基本方針が明文化され、職員（社員）が適切に理解しているか					
	②	市民の誰もが利用しやすいように、施設利用の利便性、平等性の確保に配慮されているか					
	③	アンケート調査等により、利用者等の意見を把握し、それらを反映させる取組みを行っているか					
	④	利用者からの苦情等に対し、適切な取組みを行っているか					
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値		
	施設利用者相談			4半期1回	3回		
	社内研修会実施			年1回	2回		
	施設送迎			1日2回	1日2回		
	利用者満足度			70%以上	86.00%		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	25	I	1.0	25	II	0.8	20
指定管理者コメント	<p>①運営規定において基本方針が明文化され職員研修会実施した。</p> <p>②利用者の誰もが安心、安全に利用できるよう1日2回の送迎を実施しました。</p> <p>③年1回のアンケートを実施し回収率100%、満足度86%を得られました。</p> <p>④利用者や保護者の希望により面接・相談を随時行っています。</p>						
施設所管課コメント	<p>管理状況評価指標の実績から概ね良好な対応をしている。利用者の送迎は事業所の努力によるもので、利用者家族の負担軽減になっている。</p> <p>アンケートをとるなど利用者やその家族からの意見を把握し、満足度は計画値を上回る結果となっているが、より高い満足度を得られるよう検討いただきたい。</p>						

(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み						
評価項目	①	事業計画通りに管理運営をしているか				
	②	特色ある広報活動等により、新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか				
	③	開館時間の延長や新規事業の実施等により、利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか				
	④	地域の住民や関係団体等との連携や協働による事業等、利用者や地域住民の満足度を高める取組みを行っているか				
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	開所日数			244日	246日	
	広告紙掲載数			年2回以上	3回	
	PR活動数			年2回以上	3回	
	協働等事業数			年3回	7回	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	20	I	1.0	20	I	1.0
指定管理者コメント	<p>①施設年間事業を予定通りに行いました。</p> <p>②社協だよりに施設の記事を掲載しました。 また、イベントに参加し新規利用者の増加に向けたPR活動に努めました。</p> <p>③利用者希望により、開所時間の延長を実施しました。</p> <p>④藤岡地域活動支援センターとの交流会、就労継続支援センターいちごの郷との合同行事への参加、ボランティアの受け入れを図り、地域や他団体等との交流会や情報交換が出来るよう努めました。</p>					
施設所管課コメント	<p>年間事業を計画通り実施できている。</p> <p>障がいを持った方が対象であるため利用者確保は難しい面があるが、地域活動支援センターの事業内容について、様々な機会を捉えPRしていただきたい。</p> <p>地域内外の各種イベントなど多く参加しており、様々な団体等との交流もあり事業内容は良好である。</p>					

(3) 施設経費の削減の取組み						
評価項目	①	指定管理料等の収支手続きは適切に行っているか				
	②	経費の削減がサービス低下につながっていないか				
	③	清掃、警備、施設の保守点検などを一部再委託する場合、経費節減等を考慮して適切に行っているか				
	④	建物、設備、備品の管理について、適切に維持管理し、省エネ、省資源、環境配慮物品の購入など環境への配慮も適切に行っているか				
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	グリーンカーテン			2カ所	2カ所	
	保護者会奉仕活動			年2回	2回	
	見積もり合せ業者数			2社以上	0	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	15	Ⅲ	0.6	9	Ⅱ	0.8
指定管理者コメント	<p>①受託金は会計基準に基づき、事業終了にあたっては監査、理事会評議員会を経て適切に処理しています。</p> <p>②物品等は無駄を省き、必要最小限に努めるなどサービス低下に繋がらない範囲内で経費節減に心がけ、消耗品購入で抑え、器具什器購入はありませんでした。</p> <p>③清掃は可能な限り職員で対応し、利用者、保護者と一緒に年2回の敷地内除草、建物内外の窓ふきを行いました。</p> <p>④再生紙使用、省エネや節電を図るため窓際にグリーンカーテンを作り節電に心がけました。</p>					
施設所管課コメント	<p>利用者やその家族との交流を深め、清掃活動を行い施設管理をしていることは良い取り組みである。事業計画に支障のない範囲で行われており、更に創意工夫し取り組んでいただきたい。経費削減に職員が意識をもって取り組んでおり、今後も継続していただきたい。</p>					

(4) 施設の管理を安定して行う能力						
評価項目	①	管理運営する為の職員等配置や組織体制が確保されているか				
	②	職員（社員）の指導育成、研修等が十分に確保されているか				
	③	健康保険料・厚生年金保険料及び各種税金は適切に納められているか				
	④	財政状況に異常はないか <別紙参照>				
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	管理運営			管理者 1 名	1 名	
	職員配置			指導員 2 名以上	2 名	
	職員研修数			年 2 回	3 回	
	各種税金や社会保険料納付			納付期限厳守	期限内	
評価	配点	第 1 次評価（指定管理者評価）			第 2 次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	20	I	1.0	20	I	1.0
指定管理者コメント	<p>①本会事務所と連携を図りながら体制を整えて管理運営しました。 また、管理者 1 名、常勤指導員 2 名（利用者 10 名以上、職員 1 名に対して）計 3 名を配置しました。</p> <p>②各種研修会に積極的に参加しました。</p> <p>③各種税金や社会保険料は適切に納付しています。</p>					
施設所管課コメント	<p>職員の人員配置、職員研修等適切に対応している。 また、各種保険料、税金等適切に納付されており、財政状況も異常はないと思われる。</p>					

(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み						
評価項目	①	日常の事故防止等のための安全対策が適切に行っているか				
	②	緊急時の危機管理体制が整理され、適切に行っているか				
	③	避難訓練や防災訓練を適切に行っているか				
	④	利用者等の個人情報保護のための対策を適切に行っているか				
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	施設の定期点検実施			年4回	12回	
	マニュアルの見直し			年1回	1回	
	消防訓練実施			年2回	2回	
	個人情報の保護・守秘義務の徹底			職員会議年2回	2回	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	20	I	1.0	20	I	1.0
指定管理者コメント	<p>①安全対策の為、月に1度自主点検を行い、4半期ごとに市に提出しました。</p> <p>②万が一に備え、勤務時間以外の職員不在時は警備業者に委託し緊急時には緊急連絡先に連絡が入る体制になっています。保護者の同意を得、緊急連絡先の情報を記載した名簿を作成し緊急時に備えています。</p> <p>③地震災害に備え総合訓練を年2回実施し防火管理マニュアルに従い利用者の安全を優先した訓練を行いました。</p> <p>④個人情報保護に関しては半年に1度職員会議を実施し利用者の守秘義務の徹底に努めました。</p>					
施設所管課コメント	<p>月1度の施設自主点検や災害に備えた総合訓練を行い、緊急時のための連絡網を作成するなど適切に利用者の安全確保がされている。</p> <p>また、個人情報の取り扱いや守秘義務の徹底もされている。</p> <p>今後もこのような体制を継続していただきたい。</p>					

評価結果	配点	第1次評価点 (指定管理者評価)	第2次評価点 (施設所管課評価)
(1) 市民の平等な利用の確保及びサービスの質の向上の取組み	25	25	20
(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み	20	20	20
(3) 施設経費の削減の取組み	15	9	12
(4) 施設の管理を安定して行う能力	20	20	20
(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み	20	20	20
評価点合計	100	94	92
総合評価		A	A

第3次評価（選定委員会評価）				
評価	第2次評価点	選定委員会評価加点	第3次評価点	第3次総合評価
		92	4.5	96.5点
選定委員会コメント	市民の平等な利用の確保及びサービスの質の向上の取組み ・利用者拡大の努力を行っており、利用者の他事業への移行などの努力がみられる。 ・無料送迎の実施は利用者と保護者の利便性と安全性の向上に寄与している。今後、潜在的利用者の掘り起こしに努められたい。 ・地域の情報を個人情報保護に注意を払いながら、周知徹底して頂きたい。			
	施設の効用を最大限に発揮する取組み ・就労継続支援センターいちごの郷との連携を図るなど、施設の特性を生かしている。 ・実際に接した利用者の様子からも、利用の効用が感じられる。今後、各種の交流会、合同事業を通じて情報発信を図られたい。 ・施設の特徴を有効に利用していることが見られる。 ・施設の特性上、利用者の増大と言っても困難な面があるが、創意工夫に期待する。			
	施設経費の削減の取組み ・経費の使用に関して適正である。 ・職員一丸で、経費の削減に取り組んでいただきたい。エコ意識を徹底し、夏季のグリーンカーテン以外に冬場の燃料費削減も工夫されたい。 ・自主管理により、経費削減の効果が出ている。			
	施設の管理を安定して行う能力 ・障がい者総合支援法の動向などに注視しながら施設管理・送迎を行っている。 ・適切な人員配置がされ、職員の研修参加によるスキル向上にも取り組んでいる。財務状況も問題がない。 ・団体の管理能力が安定していることが見られる。 ・十分な運営ノウハウを持つ管理者であり、安定管理能力は十分と認む。			
	施設の安全対策、危機管理体制の取組み ・安全対策・危機管理について十分に図られていると考える。 ・施設内での安全対策に問題はない。災害時における特別の人員配置など、保護者との連携を深めておく必要がある。 ・地震災害時の具体的なマニュアルを準備したほうが良いと思われる。 ・十分な運営ノウハウを持つ管理者であり、安定管理能力は十分と認む。			

(4) 施設の管理を安定して行う能力

《 別紙 》

④ 財政状況に異常はないか

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次	平成25年度3月期	平成26年度3月期	平成27年度3月期
資産総額	1,984,278,185	2,088,032,847	2,249,265,642
売上高	968,791,244	973,884,685	1,009,215,259
経常利益	96,927,862	78,164,516	64,931,656
当期利益	96,444,882	78,033,869	64,890,454
経常収支比率	110.06%	108.00%	106.10%

※ 経常収支比率について

本指標は、会社の資金繰りの実態を示す指標です。

この数値が100%未満であると銀行借入れをしなければ営業活動ができなくなるといわれているものであり、経常損失が生じていることを意味します。

決算年次	平成25年度3月期	平成26年度3月期	平成27年度3月期
経常費用	913,522,185	971,101,074	1,069,615,264
経常収益	1,010,450,047	1,049,265,590	1,134,546,920
経常収支比率	110.06%	108.00%	106.10%

○経常収益（営業収益＋営業外収益）÷経常費用（営業費用＋営業外費用）×100で求めます。

指定管理者コメント

指定管理者コメント